

公募案内（助教）

所属	理学院・物理学系
職名	助教
人数	1名
専門分野	素粒子実験
職務内容	素粒子物理学分野に関して、久世正弘教授と協力して研究を行う。また、理学院物理学系ならびに研究室における教育・運営に関する業務を行う。
応募資格	物理学または関連分野において博士の学位を取得しているか、着任までに取得見込みの方。
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分，週38時間45分）
任期	任期有り：5年以内
試用期間	6ヶ月
給与	<p>年俸制※を適用する。</p> <p>※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。）</p> <p>年俸額は現行規則に基づき、採用初年度は標準の値を参考に、次年度以降は評価次第となります。なお、退職手当は、退職時に別途支給されます。</p> <p>●参考年俸額（規則上の金額例示であり、実績額ではありません） ＜助教（博士修了後すぐ採用）＞</p> <p>標準：500万円 最低：480万円 最高：560万円</p> <p style="margin-left: 20px;">} 評価により } 変動します</p>
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和6年10月1日以降，できるだけ早い時期
応募締切	令和6年4月30日（火曜日）必着
選考方法	書類審査ならびに面接 書類選考の後，面接をお願いする場合があります。 面接は状況に応じてオンラインまたは対面といたします。 対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	<p>(1) 履歴書（高卒以上の学歴，職歴，電子メールアドレス，写真添付）以下のリンク先 https://tokyotech.box.com/s/c47e8857pjx0e0tif71gxzkk0q2zqi44 から本学指定様式(CV-j.docx)をダウンロードしそれを使用すること。</p> <p>(2) 研究業績目録（原著論文，国際会議，著書，特許，受賞，外部資金獲得実績</p>

	<p>等に適宜分類)</p> <p>(3) 研究業績の概要(A4用紙2ページ以内)</p> <p>(4) 今後の研究および教育に対する抱負(着任希望時期を明記する, A4用紙2ページ以内)</p> <p>(5) 照会可能な研究者3名以内の氏名と連絡先(所属とメールアドレス)</p> <p>(6) 主要論文のコピー(3篇以内)(pdf)</p> <p>(7) 応募者情報ファイル: 以下のリンク先 https://tokyotech.box.com/s/c47e8857pjx0e0tif71gxzkk0q2zqi44 からダウンロードしたエクセルファイル(hep_ap_app.xlsx)を使用すること。</p> <p>(8) 推薦書または意見書1通, この作成者は(5)のうちの1名とすること</p>
書類提出方法	<p>提出書類の(1)から(5)を1つのPDFファイルにまとめ, (6)の論文ごとのPDFファイル, (7)のExcelファイルと共に電子メールに添付し, hep_ap24[at]phys.titech.ac.jp宛(文書宛先: 東京工業大学理学院物理学系 長 藤澤利正 教授)にお送り下さい([at]を@に置き換えてください)。件名は, Application-LastName.GivenNameとして下さい(LastName, GivenNameは応募者の姓と名のローマ字表記)。また, ファイルサイズ合計が10MBを超える場合はご相談ください。なお, メール送信後3日(休日を除く)以内に受領確認の返信がない場合にはお問い合わせ下さい。(8)の推薦書または意見書は, 作成者から直接同じ宛先にPDFファイルでメール送付するように依頼して下さい。メールの件名は, Reference-LastName.GivenNameとして下さい(LastName, GivenNameは応募者の姓と名のローマ字表記)。</p>
問合せ先	<p>理学院物理学系教授 陣内修</p> <p>連絡先 E-mail: hep_ap24 [at] phys.titech.ac.jp [at]を@に置き換えて下さい。</p>
その他	<p>(1) 応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3) 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)</p> <p>(4) 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり</p> <p>(5) 令和6年秋を予定している東京医科歯科大学との統合により、新大学においては労働条件変更の可能性があります。</p> <p>(6) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 https://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>